



陶芸を体験するフランスの剣道門下生ら
 始良市の龍門司焼窯元

仏剣士16人、作陶に挑戦

加治木・龍門司焼で手ほどき

鹿児島へ剣道の研修にきたフランス人剣士ら16人が25日、始良市加治木の黒薩摩龍門司焼窯元で作陶を体験した。剣道で鍛練しているだけに日本の文化に興味が高く、落ち着いた手つきでろくろを回していた。

一行はパリ郊外の道場の門下生で、剣道の

22日に来日した。父親が加治木出身で東京在住のジャーナリスト白尾芳輝さんの案内で、

剣道交流をしながら観光も楽しんだ。龍門司焼企業組合の川原史郎理事長から登り窯の説明を受け、ろくろで成形の工程を体験した。この日は午前と午後のけいこの合間を縫っての訪問というハードスケジュールにもかかわらず、集中して熱心に手ひねりの手ほどきを受けていた。

剣道歴33年で五段のベルナル・ヴェルニョさん(65)は「心の修養という意味では剣道に結びつくものがある」と堪能した様子。川原理事長は「好奇心が強く慣れるのも早い」と感心していた。

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	1	2	3	4	5

4月30日(月)

振替休日

旧暦 閏3月10日 赤口

発行所：(郵便番号890-8603)
 鹿児島市与次郎1丁目9番33号
南日本新聞社

電話 099-813局
 社会部 5124 政経部 5116
 文化部 5136 運動部 5151
 地域報道部 5144 写真部 5155
 ウェブ部 5172 論説委 5101
 ひろば・読者室 5110
 NIE支援・読者センター 5004
 フォトサービス 5003
 広告営業本部 5063
 販売推進本部 5040
 事業本部 5052
 経営企画局 5030
 総合受付 5001

仏の剣士11人 武者修行

県内各地で1週間



地元の子どもたちに手みやげを渡し
交流するパリ・武心堂の剣士たち
― 鹿児島市の吉野小学校

剣道の精神性を高め
て技術に磨きをかけよ
うと、フランスの剣士
らが鹿児島で武者修行
した。幅広い年齢層の
剣士と竹刀を交え、「鹿
児島の剣士は、皆が正
しく鍛えられていて強
い。良い勉強になった」
と1週間の滞在を振り
返った。

一行はパリに本拠
地を置く剣道道場・武
心堂（ベルナルル・ベ
ルニヨ代表）の指導
者と生徒計11人。65歳
から31歳まで、教士7
段から1級までの実
力だという。「本場の
剣道にふれたい」と依
頼、全日本連盟で国際
委員を務めていた範士
8段、末野栄二さん
(63)―鹿児島市吉野町
―が世話役を引き受け
た。

一行は22日に鹿児島
到着。竹刀工房の見学

などを挟みながら薩摩
川内市、始良市など県
内各地の道場へ出稽古
を重ねた。25日夜は同
市吉野町の吉野武親会
に合流し、約2時間、

基本技や応じ技の練習
に汗を流した。終了後
は、子どもたちにメタ
ルなどの手みやげを渡
し、交流した。

同会の会社員岡部由

紀夫さん(49)は「構え
だけでもまじめな練習
ぶりがわかる。崩れな
い姿勢は、日本人以上
に素晴らしい」とたた
えた。

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	1	2	3	4	5

4月28日(土)

旧暦 閏3月8日 仏滅

発行所：(郵便番号890-8603)
鹿児島市与次郎1丁目9番33号
南日本新聞社

電話 099-813局

社会部	5124	政経部	5116
文化部	5136	運動部	5151
地域報道部	5144	写真部	5155
メディア部	5172	論説委	5101
ひろば・読者室			5110
NIE支援・読者センター			5004
フォトサービス			5003
広告営業本部			5063
販売推進本部			5040
事業本部			5052
経営企画局			5030
総合受付			5001

フランス人剣士 始良市へ 11人 本場の武士道学ぶ



範士の指導に聞き入るフランス人剣士

フランス・パリ郊外の
剣道場「武心堂」で練習
しているフランス人剣士
11人が25日、鹿児島県始
良市加治木町木田の道場
を訪れ、全日本剣道連盟

理事を務める末野栄二範
士（鹿児島市）に指導を
受けた。剣士たちは礼儀
作法を含めた範士の指導
に熱心に聞き入った。
一行は男性9人、女性

2人で、本場で剣道を学
ぼうと22日に鹿児島島に来
た。
鹿児島県は優秀選手を
多く輩出し「武士道の精
神が残る場所」として選
んだ。一行には同県出身
で「昭和の武蔵」と言わ
れた剣道家中倉清さん（
故人）の著書の愛読者も
多いという。団長のウェ
ルナール・ヴェルニョ七
段は「この地で受ける指
導は新鮮。学んだことを
フランスで伝えたい」と
話した。
県内ではこのほか地元
高校生などと計5回の稽
古をする予定で、5月17
日まで日本に滞在し、京
都や東京も訪問する。

4月27日
(金曜日)

発行所
西日本新聞社
福岡市中央区天神1丁目
4番1号(〒810-8721)
©西日本新聞社 2012年
電話092(711)5555(代)
<http://nishinippon.co.jp/>

紙面の問い合わせ

読者室 092(711)5331
平日10~18時
土曜10~14時(日・祝日休み)

購読・配達のご案内
0120-44-0120 (7~20時)

いのちを
いただく 絵本
出版部 092-711-5523

西日本新聞